

## 高齢者を守る具体策は

町長…第6次総合振興計画に独立した項目を設けたい



小玉 勇 議員



神戸市北区淡河町の福祉バス 補助金は一切なし

**高齢者の交通手段は  
どうするのか**  
高齢者タクシー制度の見直しの考えはないか。町長 高齢者タクシーの利用率は平成20年度47・7%、21年度が33・2%と14・5%も低くなっている。その大きな理由は

この夏新聞紙上に高齢者に関する悲惨な記事が多く載りましたが当町ではどうなっているか。  
町長 町の高齢化率は30・8%となり3人に1人は65歳以上となつていきます。生きがいをもち安心して暮らすことができない社会をつくることは国全体の急務です。幸い当町では、町社会福祉協議会民生委員の連携で一人暮らしの確認を定期的におこなつており、報道にあるような事例はまったくありません。ただ戸籍だけ残っていることも多く、生存しているとすれば、明治2年生まれの141歳というかたが最高齢でした。



足腰を丈夫にし、生きがいをもとう

遠いところの人にメリツトがあまりないからだと考えている。  
現在他市町村で実施している福祉バス・タクシー制度はあまり成功していない事例もあるが、最大の原因はどこにあると思うか。  
総務企画課長 やはり要因は戸口から戸口までの送り迎えができないことだと思います。レインボーバスを廃止するに当たり調査した結果どうしても交通手段に困る人は数名でした。採算が取れない以上行政サービスとしてやるしかないが、タクシーの補助額も含めて今後の課題であると思いません。

## 意見書

公益に関わる次の件について、議員から意見書が提出されました。審議の結果いずれも全員賛成で可決され、内閣総理大臣はじめ関係行政庁に送付し、その実現を要請しました。

- **米価の大暴落に歯止めをかける対策を求める意見書**  
米の需給を引き締めて価格を安定、回復させるために政府が過剰米を緊急に買い入れ、米価の下落対策を求めるもの。  
●送付先 内閣総理大臣・農林水産大臣  
総務大臣・財務大臣  
衆議院議長・参議院議長
- **地方財政の充実・強化を求める意見書**  
自治体が安心して地域経済と雇用対策に取り組めるような地方財政計画・地方交付税措置を講じ、地方財源の充実・強化をはかることを求めるもの。  
●送付先 内閣総理大臣・内閣官房長官  
総務大臣・財務大臣  
経済産業大臣  
内閣府特命担当大臣

## 請願

### 採択 (全員賛成)

- **米価の大暴落に歯止めをかけるための対策を求める請願**  
請願者/山形市大字門伝字裏城1番地  
農民運動山形県連合会 会長 花鳥賊 義廣  
紹介議員/遠藤 宏司 議員
- **過剰米対策に関する請願書**  
請願者/村山市榎岡北町一丁目1番1号  
みちのく村山農業協同組合 代表理事組合長 高谷 尚市  
紹介議員/村岡 藤弥 議員
- **地方財政の充実・強化を求める意見書提出の請願**  
請願者/村山市榎岡新町二丁目12-7  
連合山形北西村山地域協議会 議長 田川 健一  
紹介議員/関 幸悦 議員

## 第2回臨時会

第2回臨時議会が8月23日開会され平成22年度大石田町一般会計補正予算(第4回)及び大石田中学校グラウンド整備工事(造成工事)請負契約の締結についての議案2件が提出され審議しました。いずれも全員賛成で可決しました。主な質疑は次のとおりです。

遠藤宏司 議員  
Q 統合小学校の閉校事業をそそくさとしていくように感じているが、もう少しじっくりとやれなかったのか。  
A 児童生徒の現状を見た場合、一刻の猶予もおけない状況にあるということから今回決断したものです。

大山二郎 議員  
Q 今回のグラウンド整備で一番足りないのが水場とトイレと思うが、設置の考えは。  
A 水場については、当然管理上必要になつてくる。これからの最終的なつめの中で改めて考えていきたい。

## 陳情

陳情第4号  
保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書採択に関する陳情書